

地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞 第104号



2015年5月25日発行

docomo

au/ソフトバンク

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail: yv2t-tnk@asahi-net.or.jp

〒238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



単組紹介第9回

建交労 日神機工分会

正式名称は「全日本建設交運一般労働組合」といいます。長いので通称「建交労」です。

1999年に、当時の建設一般、運輸一般、全動労の三単産合同により誕生しました。

そのため組合員の職種は様々ですが、神奈川にはトラックを中心とした県南支部、ダンプ支部、鉄道、学童支部などがあり、約330名の組合員がいます。

現在、横三労連に加盟しているのは県南支部の日神機工分会1分会7名だけです。

日神機工は横須賀に本社を置き、自動車部品の加工と運輸を生業とする会社で、本社の他、山形から岡山まで9拠点あり、分会員も6拠点到数名ずつ在籍し、ほとんどが運転手です。

運輸業は低賃金長時間労働の代表選手、労働条件の改善が最大の目標なのですが、近年は分会員の減少と高齢化に悩まされており、組織拡大と世代交代をどうするかが今の課題です。

メーデー集會に240名参加！

第86回統一メーデー横須賀・三浦集會には、13団体240人が参加。集会后、中央に向かってデモ行進し、ベース前でシュプレヒコールを行いました。集會には、井坂県議は所要で参加できなかったものの、畑野衆議院議員と横須賀・三浦の市議会議員が挨拶しました。

5/6に行われた、脱原発久里浜パレードにも、約200名が参加。5/14の平和行進にも、三浦・横須賀で延べ200人が参加しました。5月に200人規模の行進が3回行われるという状況が生まれました。また、選挙での躍進を背景に、全駐労会館では平和行進を歓迎する姿も見られました。

労働学校開始！

5/9の労働学校は、「民間中小企業労働組合運動から学んだ労働者の権利」、講師は元横三労連幹事で、全国一般神奈川県本副委員長の藤原保さん。前半は、労働者と組合の権利等についての理論を学習。後半は、リスポンの1年2ヶ月の争議などの事例を紹介。暴力団の脅迫にもひるまずにたたかったことについて、熱く語りました。受講生は「原則に立ったお話に感銘しました」と語っています。